

お金を貯める

今年の桜は、例年よりも早く満開を迎えました。桜と言えば、ピンク・白・緑の三色団子を思い浮かべます。この時期に、和菓子屋さんで目にすることも多いのではないのでしょうか。三色団子の由来は諸説あります。その中の一つに、「日本の四季」説があります。ピンクは花で春、白は雪で冬、緑は新緑の夏を表します。秋がないのは、何度食べても「飽き（秋）がない」と掛けているのだそうです。

さて、第7回と第8回で、「iDeCo」と「つみたてNISA」を紹介しました。これらは、長期的な資産形成の方法です。この春就職した人は、初めて給与をもらう日が近づいています。お金を貯めようと思っている方がほとんどでしょう。「お金を貯める」ことは、収入より支出を少なくするという簡単な理屈です。しかし、実際にはこれが難しい。なぜなら、目の前の誘惑や衝動に流されやすいからです。もちろん、完璧な経済人もみえます。

今回、お金の貯め方を紹介します。ひとつは、自動的に預金口座から一定金額をコツコツ積み立てる方法です。「iDeCo」や「つみたてNISA」はこれにあたります。しかし、1年後の海外旅行資金を貯めるには向きません。比較的短い期間の貯蓄には、「普通預金残高を増加」させるだけの方法があります。目標は人それぞれですが、1年後に50万円という遠い道のりでは誘惑に負けがちです。そこで、「1カ月で4万円残高を増加」させるという、実現性を高める短期目標とするのです。目標の達成度合いは、スマホのアプリで定期的（週に1回など）に残高をチェックします。

年間の貯金額を想定し、
1カ月の普通預金残高の
増加金額を決定

目標を決めるにあたり、ボーナスはないものとして考える方法がある。そうすると、ボーナスは自由となる。自由と言っても、案外思わぬ出費がある。ボーナスで貯金額の上乗せをすることが望ましい。

「ぎふしんアプリバンキング」
をスマホにダウンロード

岐阜信用金庫に普通預金のキャッシュカードを持っている人なら、誰でもスマホにダウンロードできる。4桁のパスワードを使って、口座を登録する。（利用無料）
いつでも普通預金残高と直近の10明細を見ることが出来る。

スマホアプリで預金残高の
達成状況を定期チェック

目標を達成するためには、中間ラップをチェックすることが欠かせない。（週1程度）
決めた預金残高を達成しそうでない場合、明細で引き出し過ぎの原因をつかみ、早期に修正することが望ましい。